

公立高校入試情報 長野県

【数学】

令和6年度長野県入試の全体傾向

- 大問数 4 題，小問数は35問でほぼ例年通り。
- 大問 1 は小問集合，大問 2 はデータの活用，連立方程式の利用，空間図形，大問 3 は関数の利用と図形との融合，大問 4 は相似の証明を含む三平方の定理の問題が出た。
- 大問 4 では，証明のすじ道を理解し，ことがらを整理した後，証明を記述するという数学的思考の経路を辿る問題が出た。
- 全体的に，基本的な内容や手順が理解できているかをみる知識の問題や，長い文章やデータを読みとる力，表現力をみる問題の割合が高い。

■ 読解力・表現力をみる問題の出題

- ・問題文をしっかりと読みとり，理由や考え方を説明する必要がある，読解力・表現力をみる問題がよく出題されている。落ち着いて取り組めるよう，解答形式に慣れておく必要がある。

■ 三平方の定理を利用した問題の出題

- ・体積や面積などの三平方の定理を利用した問題が例年出題されている。円周角の定理と組み合わせた問題もよく出題されるので，対策が必要である。

★長野県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●		
		方程式	●			●
		比例と反比例	●	●	●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●	●	●	●
	2年内容	式の計算	●		●	●
		連立方程式		●	●	●
		1次関数	●		●	●
		図形の調べ方	●	●	●	●
		三角形	●		●	●
		平行四辺形	●	●	●	
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図			●	●
	3年内容	式の計算			●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	
		三平方の定理		●	●	●
		標本調査		●		
出題形式別の傾向	大問数		4	4	4	4
	小問数		33	33	34	35
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	4	2	1	1
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)	1			